

2004年 H.H.キャンプ in 台北 7月31日～8月6日

29回目を迎えた2004年H.H.キャンプは、台北YMCAにて開催されました。今年はロータリーインターナショナルとの共催で行われ、日本、シンガポール、香港、マレーシア、台北、アルゼンチン、オーストラリア、クロアチア、ニュージーランド、ポルトガル、スペイン、アメリカ合衆国から総勢106名のキャンパーが集い、様々な活動を共にし、交流と学びを深めました。日本からは、キャンパー、ボランティア、スタッフを含めた16名が参加しました。

プログラム

1日目 7/31(土)

11:15 関西空港出発

13:10 台北に到着。

横浜YMCA、香港YMCAの参加者と合流し、キャンプ地 チエンタン・オーバーシーズ・ユースアクティビティ・センターへ。

15:00



キャンプ受け付け。ユースセンターロビーは各国のキャンパーで埋め尽くされ、これから寝食を共にする新たな友人との出会いに皆興奮、会場はにぎわっていました。

16:30 グループアクティビティ

日本、シンガポール、香港、マレーシア、台北、アルゼンチン、オーストラリア、クロアチア、ニュージーランド、ポルトガル、スペイン、アメリカ合衆国から総勢106名のキャンパーが参加(中には聴者も)。8つのグループに分かれキャンプ中は活動を共にします。1日目初めてのグループアクティビティでは...国も、文化も、言語も、手話も違う仲間たち。もちろん通訳もいません。それなのにどんと会話が弾むキャンパーたちです。

18:30 歓迎ディナー



ここで始めてH.H.キャンプの参加者が勢ぞろい。1度に集まると参加者の多さやいろんな国から参加があることを実感します。グループごとに座っての夕食でしたが、みんな少し緊張の様子でした。

2日目 8/1(日)

07:00 起床
07:30 朝食
08:30 朝の集い



09:00 グループアクティビティ
様々なゲームでチームの結束を強めます。



10:30 ロータリー・オープニング・セレモニー
日本キャンパーはゆかた姿で登場！



それぞれの国の代表が集まって“ありがとう”などいくつかの言葉をそれぞれの国の手話で紹介します。似ている手話もあれば、全く違う手話も。

12:00 昼食
13:30 ガラス細工に挑戦！



16:30 台湾文化紹介
18:30 ロータリーによる歓迎ディナー

3日目 8/2(月)

07:00 起床

07:30 朝食

08:30 朝の集い

09:00 共通手話講座

「国際手話」の起源や、それぞれの国の手話について学びました。同じ手振りなのに国によって意味が違ったり、思いもかけない変な意味になったりと、とても盛り上がりました。



10:00 次の宿泊場所（ファシオン・ユースアクティヴィティセンター）へ移動

12:30 昼食

13:30 共通手話講座

15:00 グループ活動



18:00 夕食

19:00 クラフト



各国それぞれがクラフト紹介。大阪チームはおりがみでおびなとめびなを折り、それを色紙にはりました。横浜チームは紙皿と棒でコマを作りました。他の国のキャンパーもその国特有のクラフトやゲームを用意していました。

21:00 グループスタンプ発表会

さすが、キャンパーたちの表情、身体を使った表現力はすごい！



4日目 8/3(火)

07:00 起床

07:30 朝の集い

08:30 朝食

09:00 キャンプアクティビティ

4ヶ所に用意されているゲームにチーム対抗で挑みます。さすが4日目。チームの結束力も強くなってきました。



11:30 昼食

13:30 ロープアスレチックへ出発

30分かけて山道を歩き、ロープアスレチック場へ。



一致団結して様々なアスレチックに取り組み、四方から仲間を応援する声援が聞こえました。



難しいアスレチックにも挑戦!



17:30 バーベキュー

アスレチックで疲れたの後のバーベキューは最高です。夕暮れの後、のんびり、語り合いながらの食事です。

09:00 キャンプファイヤー

花火で始まったキャンプファイヤー。各国からの出し物で大盛り上がり。日本からは盆踊りを紹介。キャンパー全員で踊りました。

5日目 8/4(水)

08:00 朝の集い

08:30 朝食

09:30 ウインド・オン・ワールド(テーマパーク)へ



15:30 スパ(温水プール)へ

19:00 チェン・モウ・インターナショナルセンターに到着

19:30 自由に夕食

日本キャンパーたちで台北市内のレストランへ。



日本チームで台北市内をうろろう。どこが美味しくて安いだらう？漢字から想像はできるけど...やっと入った洋風レストラン。メニューを頼むのも大騒動です。

6日目 8/5(木)

7:30 朝の集い

8:00 朝食(マクドナルド)

やっぱりマクドナルドの味は一緒でした。

9:00 忠烈祠(ジョンリエツー)見学

主に戦争で亡くなった英霊を祭っている寺院。この寺院で有名な衛兵交代セレモニーを見ることもできました。

10:30 ナショナルパレスミュージアム見学

歴史を感じさせられる

12:30 台北 101 購物中心



101階建てで、508メートルという世界一の高さを誇るショッピングモールを観光。台湾式フードコートでお昼ご飯を食べ、お土産を買いに出かけました。



16:00 カルチャーナイト準備



発表の踊りをみんな一緒に練習するのはこれが初めてです。だんだんとみんなの表情も真剣になってきました。

18:30 閉会式/カルチャーナイト

はっぴを着て入場する日本のキャンパーたち。他の国のキャンパーから「かっこいいね」と大評判です。5日前までは顔さえ知らなかった各国のキャンパーたちも、今では大切な仲間。知らない顔はありません。



台北の学生がボランティアで作ってくれた食事でお腹がいっぱいになった後、いよいよカルチャーナイトの始まりです。それぞれの国のキャンパーが、入念に準備をしてきた踊りや歌、手品を披露し、会場は大盛り上がり。

全キャンパーを代表して思いを語る



そしていよいよ日本キャンパーの出番です。

オリンピックをテーマとした日本の舞を踊り、「友達になるために」を歌いました。始め緊張していたキャンパーですが、舞台の上では自信たっぷり、とても感動的な発表でした。



最後、H.H.キャンプの旗が台北Y M C Aから来年の開催国であるマレーシアのY M C Aに手渡され、2004年H.H.キャンプは幕を閉じました。美しい民族衣装に身を包むキャンパーたちは閉会式後も握手や別れの言葉を交わしていました。

H.H.キャンプがいろんな国のキャンパーによって創られていること、そしてその国の違いを超えてみんなが一つになっているすごさを実感しました。

7日目 8/6(金)

8:00 それぞれのキャンパーが、飛行機の時間に合わせホテルを出発です。ロビーに集まったキャンパーたちは、思い思いに別れを惜しんでいました。中には夜通ししゃべっていたのか、すっかり疲れてロビーで寝ているキャンパーも。大阪チームは9時にホテルを出発です。

10:00 買い物 お土産ショップでお買い物。

13:30 台北出発



Bangladesh 洪水への募金

閉会式にて、参加Y M C Aからの献品を販売し(大阪・横浜Y M C Aからはキャンプシャツ20枚を提供) Bangladesh 洪水災害に対する募金を募りました。日本円にして約¥36000(台湾ドル NTD 12,010)が集まり、台北Y M C Aから直接 Bangladesh Y M C Aに送金されました。